

R3年度 読書感想文 選考結果

最優秀	2年6組	池田 順輝	「水を縫う」(寺地はるな)
第67回青少年読書感想文愛知県コンクール応募作品			
優秀	1年5組	山崎 美空	「水野瀬高校放送部の四つの声」(青谷真未)
佳作	2年4組	高松 琴音	「あなたが生きづらいのは「自己嫌悪」のせいである。」(安富歩)
	1年5組	藤井 智康	「夏目友人帳」(緑川ゆき、村井さだゆき)

*佳作は、上から学年クラス名簿昇順になっています

審査概評

あらすじが長くなりがちですが今回は上手にまとめて感想へとつなげていく作品が多くあったように感じます。映像化されたり漫画原作ではあったりと有名な作品を選ぶ人が多かった印象を受けました。高校生らしい素直な作品や自分のことに置き換えて気持ちを文章化されている作品が目につきました。

水を縫う

(集英社)

松岡清澄、高校一年生。学校で手芸好きをからかわれ、周囲から浮いている清澄は、かわいいものや華やかな場が苦手な姉のため、ウェディングドレスを手作りすると宣言する。世の中の〈普通〉を踏み越えていく、清々しい家族小説。

水野瀬高校放送部の四つの声

(早川書房)

放送部として歩み始めた友達、家族、将来—ままたらないう思いを声に託した四人の高校生たちの青春群像四編。



あなたが生きづらいのは

「自己嫌悪」のせいである。

(大和出版)

気鋭の東大教授が、世界に満ちる見えない暴力を解き明かし、私達を呪縛から解き放つ、魂の一冊。

「夏目友人帳」

(花とゆめコミックススペシャル)

幼いころから普通の人には見えない妖怪が見える夏目。祖母レイコが残した「友人帳」をめぐり、妖怪たつと遭遇していく。

最優秀賞に選ばれた池田順輝さんに、インタビューをしました。

- Q. 『水を縫う』を選んだきっかけは何ですか？
- A. 本屋さんで読書感想文を書くための本を探していたときに表紙のイラストと『水を縫う』というタイトルが気になりこの本を選びました。
- Q. 読書感想文を書くにあたって意識したことを教えてください。
- A. あまりあらすじを一か所にまとめず、自分が伝えたいことと本の内容が合うように書くことを意識しました。また、書き始める前に文章の構成やどのくらいの分量でどういう内容を書くのかを決めてから書き出しました。
- Q. 好きな本やお勧めの本などを教えてください。
- A. まだ発売前(インタビュー時)ですが櫻井孝宏さんの『47歳、まだまだボウヤ』という本が気に入っています。櫻井さんは好きな声優さんなのですが、有名人なのにSNSを全くしていないのが気になり、どういう考えを持っているのか知りたいのでこの本を読もうと思っています。

